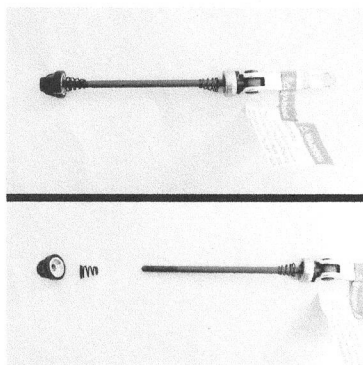


A black and white photograph showing a collection of tools. On the left is a large, standard open-end wrench. To its right are three hex keys (Allen keys) of varying lengths and sizes, arranged vertically. All the tools are placed on a light-colored wooden surface with a visible grain pattern.

- ※機種によって工具の個数、形状が異なる場合があります。

クイックリリースレバー車種製品につきましては梱包上、フロント（前）フォークの方向が
前後逆の状態にて梱包されております。必ず正しい方向に 180 度回転させ前輪の取り付けをお願いします。

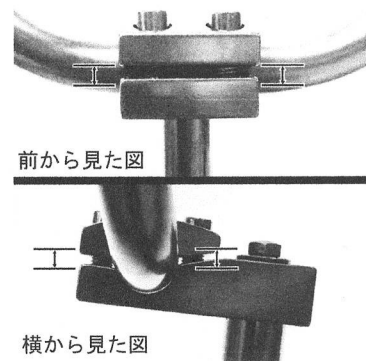
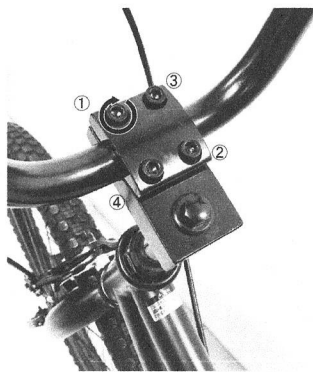
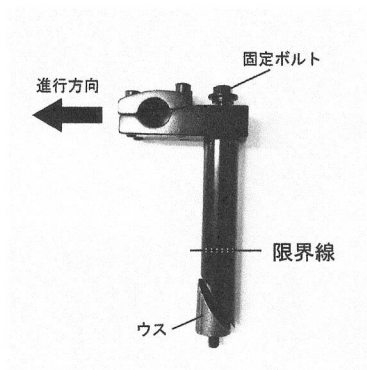


この部分に
フロントフォーク
の先端を乗せます。

フロントフォークと
車輪の幅を左右均等にし
レバーを締め上げます。

●最後にレバーをフロントフォークに沿って持ち上げます。
※てのひらを使って閉め込む具合のかたさが目安となります。
※ブレーキを戻した際に両側のブレーキパッドが
触れていないかチェックします。
(ブレーキパッドが触れている場合、タイヤが斜めに
装着されている可能性があります。)

【ハンドルの取り付け】



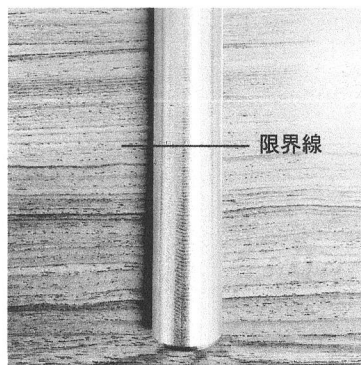
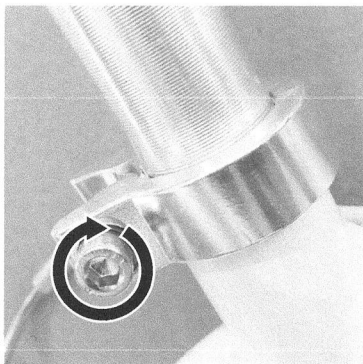
- ハンドルポストを用意し
ウスが緩い状態のヘッドチューブ
に差し込み、固定ボルトで
しっかりと締め上げます。

※「限界標識」の斜線がありますので
隠れる範囲で高さを調整して下さい。

- 4つのクランプボルトを一旦取り外し
図のようにハンドルを挟み
(すき間が)均等になるように
①→②→③→④→①→②...
の順に少しづつ締めていきます。

- それぞれの隙間が均等になるように
注意しながら締め上げます。
- ※締め付けにばらつきがあると
固定力不足によりハンドルががたつき
危険です。ご注意下さい。

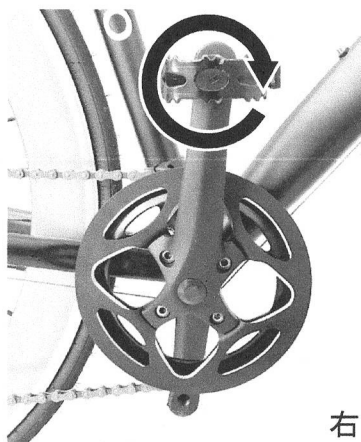
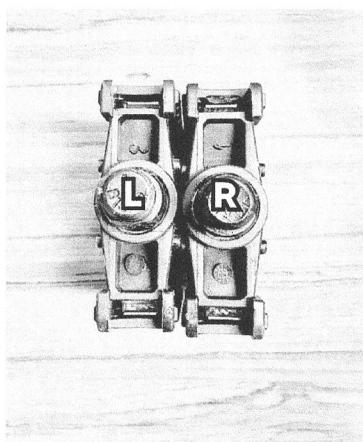
【サドルの取り付け】



- ※新しいモデルより「シートクランプ」が
レバー式からボルト式に変更となっております。

- 「限界標識」の斜線がありますので
隠れる範囲で高さを調整し
六角レンチを使いしっかりと締め上げて下さい。

【ペダルの取り付け】



右



左

※一般的なネジとは異なり
逆回し(反時計回り)
で締め込みます。

- ペダルの軸の刻印で右用(R)左用(L)を確認します。

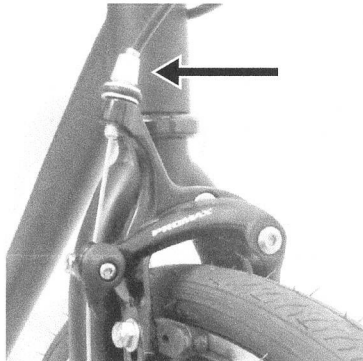
工具を使い図のように右ペダルは時計回り、左ペダルは反時計回りにしっかりと奥まで締め上げます。

※最初は手で回し、途中から工具で締めます。最初から工具で締めると角度が悪いままに締まり
クランク側のネジ山が壊れる可能性がありますのでご注意下さい。

※ペダルは奥までしっかりと締めて下さい。ペダルが緩いまま乗車することでクランク側のネジ山が破損する
可能性がありますのでご注意下さい。

【その他の調整】

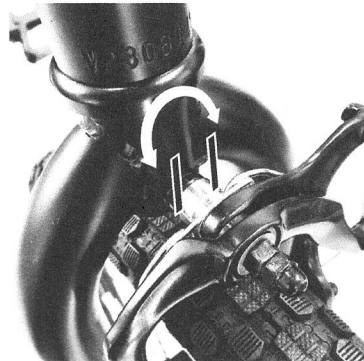
・片方のブレーキパッドがリムに付いた状態。など



●矢印のケーブル調整ナットで調整します。

※時計回りに締めるとワイヤーのテンションが弱くなり
反時計回りに緩めるとワイヤーのテンションが高くなります。
両方のブレーキパッドが均等になるよう調整下さい。

・ブレーキが左右バランスよく動かない場合



●図の平らな部分のスパンを使って
少しだけ傾けてブレーキが
中心になるように微調整下さい。

【乗る前の最終チェック】



間違ったフロントフォークの向き



正しいフロントフォークの向き

前ブレーキが前方（進行方向側）
が正しい位置です。

●フロントフォークが前後逆に装着されていませんか？

間違った組立のまま走行されますと事故や破損の原因にもつながりますので上記画像をご参照の上、正しく組立下さい。

●ペダルはしっかりと固定されていますか？

ペダルの装着がゆるい状態で走行されますとネジ山の破損（ペダルがぐらぐらになる）原因につながります。

●前輪クイックリリースレバーはしっかりと固定されていますか？

ゆるすぎると脱輪の原因になります。最後にレバーを手のひらを使って締め上げる程度の力加減で締め上げて下さい。

●タイヤの空気圧は十分ですか？

商品到着時は必ずしも十分に空気が充填されているとは限りません。

空気圧が低いまま乗車されるとパンクの原因となりますのでご注意下さいませ。

- ・製造工程上の理由より商品に細かな埃のようなものが付着している場合が御座います。
予めご了承下さいませ。
- ・入らない、動かないなどが御座いましたら決して無理をしないで下さい。
（組立時に破損した場合は保障対象外となりますのでご注意下さい。）
- ・初めてご乗車される際には必ず交通量の少ない道路で低速での慣らし走行を行って下さい。
誤ったご使用による事故および破損は保証外となりますのでご注意下さいませ。

取扱説明書ご参考頂き正しいご理解と安全なご使用をお願いいたします。
その他、ご不明な点など御座いましたら右記宛にご連絡下さいませ。

ANINTO アニマト株式会社

〒570-0043 大阪府守口市南寺方東通 5-23-3

営業時間 10:00 ~ 17:00（土日祝を除く）

TEL: 06-6996-3800 FAX: 06-6996-3801

E-Mail: info@animatocycle.com

URL: http://animatocycle.com